



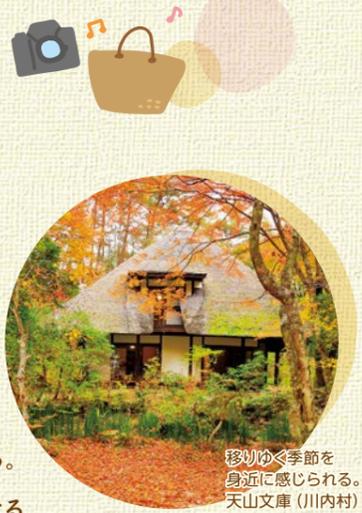
まるっと 相双 ガイド

FUKUSHIMA SOUSOU AREA
TRAVEL GUIDE

てくてく、ほのぼの、めぐる旅。



気ままなペースで 相双12市町村を 旅しよう!



移りゆく季節を
身近に感じられる。
天山文庫 (川内村)

浜通りの空は高く、それだけで心が開放的になる。
遠くまで広がる海は澄んで、裸足で駆け出したくなる。
陽の光を浴び花々はきらめいて、カメラに残したくなる。
そこに暮らす人たちは、豊かな自然とともにゆったりと暮らしている。
震災の影響は今も残るところもあるけれど、前を向いてしっかりと歩んでいる人たち。
相双地方を自分のペースでじっくり旅すると、たくさんの魅力に出会えるから。
気ままなペースで12市町村をめぐる旅へ出かけてみませんか。



どこまでも広がる青い海。カゲスカ海岸(相馬市)



道の駅なみえ内に開園。ラッキー公園inなみえまち(浪江町)



2022年4月、自由に花見できるようになった。夜の森の桜(富岡町)



夏を告げる風物詩。大川原のひまわり(大熊町)



新緑輝くダム湖。はやま湖(飯舘村)



夕焼けに染まる風車。ニッ沼総合公園(広野町)



東京2020オリンピック聖火リレーのスタート地点となったJヴィレッジ(楡葉町・広野町)



復興への第一歩。地域再生に向けた拠点施設。双葉町産業交流センター/東日本大震災・原子力災害伝承館(双葉町)



手軽にアウトドアを楽しめる。もりもりランド・かつらお(葛尾村)



12年ぶりに復旧。岩沢海水浴場(楡葉町)



普通列車で 揺られて行こう。

ゆっくり走る列車だから、
見えてくる景色がある。
じっくり訪ねる旅だから、
心に残る思い出になる。

田園の中を行く常磐線(新地町)

復活したサーフィンの聖地。
北泉海岸(南相馬市)



パンダトラックが人気。
釣師防災緑地公園(新地町)

福島県相双地方へのアクセス

【仙台方面から】

【仙台駅】—【新地駅】 約50分(JR常磐線[普通列車]利用)
◆新地駅からの所要時間の目安(普通列車)
〈相馬駅8分、原ノ町駅30分、浪江駅50分、富岡駅1時間10分、
広野駅1時間30分〉

【仙台宮城IC】—【新地IC】 約45分

(東北自動車道—仙台南部道路—常磐自動車道利用)
◆新地ICからの所要時間の目安[常磐自動車道]
〈相馬IC約5分、南相馬IC約20分、浪江IC約30分、
常磐富岡IC約45分、広野IC約1時間〉

【東京方面から】

【上野駅】—【いわき駅】 約2時間15分(JR常磐線[特急]利用)
◆いわき駅からの所要時間の目安(普通列車)
〈広野駅22分、富岡駅38分、浪江駅60分、原ノ町駅1時間17分、
相馬駅1時間38分、新地駅1時間50分〉

【三郷IC】—【いわき中央IC】 約2時間(常磐自動車道利用)

◆いわき中央ICからの所要時間の目安[常磐自動車道]
〈広野IC約20分、常磐富岡IC約30分、浪江IC約40分、
南相馬IC約1時間、相馬IC約1時間10分、新地IC約1時間15分〉

【飯舘村へ】

JR常磐線 原ノ町駅下車さらにタクシーで約35分
常磐自動車道 南相馬ICから車で約30分
(県道12号経由)

【葛尾村へ】

JR常磐線 浪江駅下車さらにタクシーで約45分
常磐自動車道 浪江ICから車で約40分
(国道114号・県道50号経由)

【川内村へ】

JR常磐線 富岡駅下車さらにタクシーで約40分
常磐自動車道 常磐富岡ICから車で約25分
(県道36号経由)

至東京

相双エリア

福島県

相馬中村藩の歴史が色濃く残る。

相馬市

相馬駅前周辺

相馬地方の総鎮守として信仰を集めてきた相馬中村神社を中心に、相馬中村藩の歴史や伝統を今に受け継いでいます。中村城跡を始め数々の名所や旧跡が集まっており、城下町の風情に浸ることができます。



相馬地方の総鎮守。

相馬中村神社 E-3

相馬家代々の氏神としてばかりでなく、相馬地方の総鎮守として信仰されてきました。本殿は、相馬地方の代表的な古建築として、国の重要文化財に指定されています。相馬野馬追は、ここから出陣し南相馬市へ向かいます。
 〓 相馬市中村字北町 140
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約5分
 〓 相馬中村神社 ☎0244-35-3363



相馬氏の始祖を祀る。相馬神社 E-3

1880(明治13)年、相馬氏の始祖師常公を御祭神とし、中村城本丸跡に創建されました。春から初夏にかけて、馬陵公園の桜や、境内に咲く樹齢数百年とも言われる藤が、訪れる参拝客の目を楽しませてくれます。
 〓 相馬市中村字北町 101
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約5分
 〓 相馬神社 ☎0244-35-3362



よ〜く分かる! 相馬。

相馬歴史資料収蔵館・郷土蔵 E-3

歴史資料収蔵館では、御仕法(二宮尊徳関係資料)や相馬野馬追などの資料を、郷土蔵では、農具や養蚕業で使われていた道具などを展示しています。

〓 相馬市中村字北町 51-1
 〓 月曜(月曜が休日のとき、次の平日)、12月29日〜1月3日
 〓 9:00〜16:00 〓 JR常磐線 相馬駅から徒歩約10分
 〓 相馬市歴史資料収蔵館 ☎0244-37-2191 郷土蔵 ☎0244-32-1234



甲冑師の技にふれる。

たちばな甲冑工房 E-3

全国的にも珍しい甲冑師である橋氏の工房。展示室には、なかなか見ることができない貴重な鎧を数多く展示しています。入場無料(※要予約)。

〓 相馬市中村字北町 22
 〓 JR常磐線 相馬駅から徒歩約10分
 〓 たちばな甲冑工房 ☎0244-37-2212



相馬の観光のことなら。

相馬市千客万来館 E-3

「相馬観光復興御案内処」と「相馬市観光協会」のスタッフが常駐。相馬市周辺の観光情報が揃います。
 〓 相馬市中村字北町 55-1
 〓 8:30〜17:00
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約5分
 〓 相馬市千客万来館 ☎0244-26-4848



相馬日光と称された。

涼ヶ岡八幡神社 D-3

1695(元禄8)年に相馬藩主相馬昌胤公により、現在の社殿などが整備されました。現存する七棟すべてが国の重要文化財に指定されています。桜の名所としても知られ、満開の10日間はライトアップも行われ美しい夜桜を満喫できます。
 〓 相馬市坪田字涼ヶ岡 51 〓 8:00〜17:00
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約15分 〓 涼ヶ岡八幡神社 ☎0244-36-4342



絶景スポット



市民に親しまれる憩いの場。

中村城跡(馬陵公園) E-3

別名、馬陵城とも呼ばれる中村城。1611(慶長16)年の築城から、260年にわたる相馬氏歴代の居城として、藩政の中心となりました。現在は、馬陵公園として市民から親しまれ、四季を通じて憩いの場となっています。
 〓 相馬市中村字北町・本町、西山字西山・水沢 地内
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約5分
 〓 相馬市観光協会 ☎0244-35-3300

藩の御用窯を今に伝える。

田代駒焼(相馬駒焼) E-3

江戸時代の慶安年間(1648〜52年)に相馬中村藩の御用窯として開窯しました。登窯や相馬駒焼を見学できます。

〓 相馬市中村字新町 52
 〓 月曜(月曜が休日のとき、次の平日)、12月29日〜1月3日
 〓 9:00〜15:00
 〓 JR常磐線 相馬駅から徒歩約10分 〓 郷土蔵 ☎0244-32-1234

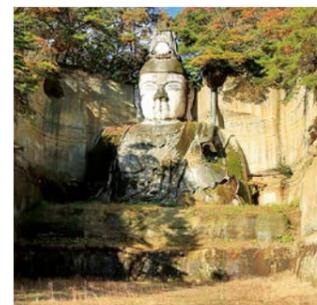


未だ未完成の大観音。

百尺観音 E-3

相馬出身の仏師、荒嘉明氏(1963(昭和38)年没)が諸国遊歴の後、生涯一仏一像を残そうと岩山を切り開き建立しました。未だ未完成で、現在は四代目の陽之輔氏が父祖の志を受け継いでいます。

〓 相馬市日下石字高根沢 686
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約15分
 〓 百尺観音霊場 ☎090-3644-1095



Pick up



歴史と伝統を楽しみながら体感。

相馬中村城(馬陵城)まつり【10月第一日曜日】 E-3

迫力あふれる火縄銃の砲術演武や弓道演武、武将気分を体験できる陣羽織着付け体験、新たな発見がある中村城散策ガイドツアーなど、毎年相馬中村藩ならではのさまざまな催しが目白押しの日です。

〓 中村城跡
 〓 JR常磐線 相馬駅から車で約5分
 〓 相馬市観光協会 ☎0244-35-3300



海辺に広がる穏やかな行楽地。

相馬市

松川浦周辺

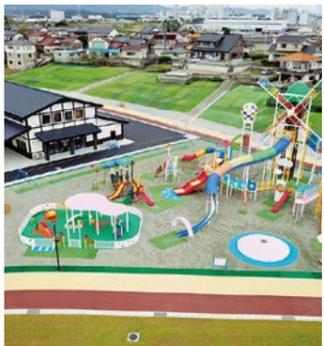
穏やかな松川浦周辺は、海辺のレジャーを満喫できるエリア。夏の海水浴はもちろんのこと、一年を通してサイクリングやドライブも楽しめます。冬から初夏にかけてあま〜いいちご狩りも体験できます。



こだわりの食材を集めました。 浜の駅 松川浦 E-2

相馬で水揚げされた新鮮な魚介類をはじめ、こだわりの農産物や加工品、お土産なども販売。フードコート「浜の台所 くあせつ」では、鮮度抜群の旬の魚や農産物を使ったメニューを豊富なラインナップから堪能できます。

☎ 相馬市尾浜字追川196
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 浜の駅 松川浦 ☎ 0244-32-1585



雨の日も思い切り遊べる！ 尾浜子ども公園 E-2

大きな風車をデザインした滑り台など10種類の屋外遊具のほか、広々とした芝生広場やフラワーパークもあり、思い思いに時間を過ごすことができます。天気を気にせず遊べるトランポリンなどの屋内遊具も備えています。

☎ 相馬市尾浜字北ノ入140
🕒 9:00～
※閉園時間は季節により異なります。
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 尾浜交流館 ☎ 0244-32-1732

新鮮な地元の魚介類が揃う。 磯部水産加工施設直売所 E-3

相馬双葉漁業協同組合の直営で、地元で獲れる新鮮で安価な魚介類を販売しています。「ホッキ飯」「あさり飯」などのお惣菜も販売中。
☎ 相馬市磯部字大迎1126
🕒 火曜、年末年始
🕒 10:00～15:00
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 磯部水産加工施設直売所 ☎ 0244-33-5226



絶景 スポット

小松島とも評される景勝地。 松川浦県立自然公園 E-2

相馬の美しい景観を代表する松川浦。古くは万葉集にもうたわれ、江戸時代は相馬中村藩の遊休所(リゾート)でした。福島県唯一の潟湖で、岩子地区に浮かぶ文字島は時間によって変化する絶景を見ることができます。

☎ 相馬市岩子字宝迫 ☎ JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 相馬市観光協会 ☎ 0244-35-3300



家族連れに人気の穏やかな海。 原釜尾浜海水浴場 E-2

「日本の水浴場88選」に選ばれた福島県内では有名な海水浴場です。遠浅で穏やかな海岸として知られ、毎年多くの海水浴客でにぎわいます。

☎ 相馬市原釜字須賀畑地内 ☎ JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 相馬市観光協会 ☎ 0244-35-3300

Pick up



開放感も、ごちそうです。

「松川浦の浜焼き」体験 E-2

松川浦でいま注目を集めているのが、若旦那からなる「松川浦ガイドの会」による体験コンテンツ付宿泊プラン。炭火で焼いて食べる「松川浦の浜焼き」体験や「笹竹釣竿と笹浸し漁」体験などが特に人気です！
☎ 松川浦周辺
(実施宿：丸三旅館、亀屋旅館、旅館いさみや、ホテルみなとや、ホテル飛天)
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約15分 ☎ 相馬市観光協会 ☎ 0244-35-3300



震災を忘れないために。 相馬市伝承鎮魂祈念館 E-2

相馬市の震災前の原風景や震災の記録などを、写真や映像で見ることができます。震災で得た経験や教訓を忘れないように、次代へと語り継いでいく施設です。
☎ 相馬市原釜字大津270
🕒 12月29日～1月3日 🕒 9:00～17:00
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 相馬市伝承鎮魂祈念館 ☎ 0244-32-1366

絶景 スポット

突き抜ける青空の下を。 大洲海岸 F-2 F-3

鶏ノ尾岬トンネルから磯部地区へと伸びる約5kmのサイクリング・ドライブコース。雄大な太平洋と穏やかな松川浦を一度に望むことができます。太平洋から昇る朝日や松川浦へ沈む夕日も見事です。
☎ 相馬市磯部字大洲地内
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約20分
📍 相馬市観光協会 ☎ 0244-35-3300

相馬の新たな冬の味覚。 福とら(天然トラフグ)

近年、相馬沖でトラフグの水揚げ量が増加し、「福とら」というブランド名で売り出されています。相馬市内の寿司店や割烹などで、てっさ(ふぐ刺し)やてっちり(ふぐ鍋)などを堪能することができます。
☎ 相馬市観光協会 ☎ 0244-35-3300



砂浜の先には白亜の灯台。 カゲスカ海岸 F-2

鶏ノ尾岬と堤防に囲まれた湾状のビーチが広がるカゲスカ海岸。砂浜から岬に立つ白亜の灯台「鶏ノ尾崎灯台」を望める絶好のロケーションで、潮風に吹かれながらゆったりとした時間を過ごすことができます。
☎ 相馬市尾浜字松川地内 ☎ JR常磐線 相馬駅から車で約20分
📍 相馬市観光協会 ☎ 0244-35-3300



あま〜いいちごを思う存分。 いちご狩り E-2

松川浦近くにある観光いちご園で、30分食べ放題のいちご狩りを楽しむことができます。毎年1月中旬から5月末にかけて、6種類のいちごをハウスで栽培。朝摘みのいちごもお土産用として販売しています。
☎ 相馬市和田字下柴迫94
🚗 JR常磐線 相馬駅から車で約15分
📍 和田観光苺組合 ☎ 0244-36-5535



相馬地方の伝統行事「相馬野馬追」の里。

南相馬市

原町区

相双地区で最も人口の多い南相馬市は、原町区の雲雀ヶ原祭場地を中心に相馬野馬追が開催されることでも有名です。桜の名所として知られる夜の森公園や、震災から復興を遂げた北泉海岸などもあります。

お土産に



蘇る、時代絵巻。

相馬野馬追(雲雀ヶ原祭場地) E-6

一千有余年の昔、相馬氏の祖といわれる平将門が下総国(千葉県北西部)に野馬を放ち敵兵に見立てて軍事訓練を行ったのが始まりと伝えられます。甲冑を身を固め数百もの騎馬武者が豪華絢爛で勇壮な時代絵巻を繰り広げます。
☎ 雲雀ヶ原祭場地 南相馬市原町区牛来字出口地内 ☎ 7月の最終土・日・月
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約10分
☎ 相馬野馬追執行委員会事務局 ☎ 0244-22-3064



奥州相馬氏、発祥の地。

相馬太田神社 E-6

相馬氏累世の鎮守で、相馬中村神社、相馬小高神社とあわせて相馬三社と呼ばれています。相馬氏6代重胤公が1323(元享3)年に創建したと言われています。
☎ 南相馬市原町区中太田字竈腰139
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約10分
☎ 相馬太田神社 ☎ 0244-23-2058



武将に大変身。

甲冑着付け体験 E-6

相馬野馬追の里ならではの体験。「武将甲冑」をまとうと、たちまち武将になりきることができます。比較的簡単にまとえる「足軽甲冑」もあり、子ども用サイズも用意しています。
☎ 南相馬市原町区本町2-52 ☎ 年未年始
☎ 足軽甲冑2,000円～、武将甲冑3,000円～
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約5分
☎ 野馬追通り 銘醸館 ☎ 0244-26-8040



原町区



相馬野馬追の里をもっと知る。

南相馬市博物館 E-6

相馬野馬追が行われる雲雀ヶ原祭場地の東側にあります。国指定重要無形民俗文化財にもなっている相馬野馬追を始め、南相馬市周辺の自然・歴史・民俗をテーマとした展示を行っています。
☎ 南相馬市原町区牛来字出口194番地 ☎ 月曜、年未年始
☎ 一般 300円、高校生 200円、小中学生 100円
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約10分 ☎ 南相馬市博物館 ☎ 0244-23-6421



路地に佇む築100年の映画館。

朝日座 E-6

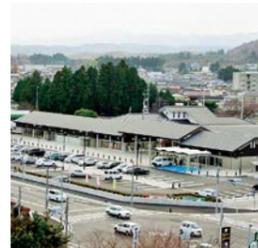
大正時代に建てられ、1991(平成3)年に閉館した後も大切に保存されている映画館。2021年に公開された映画のロケ地にもなりました。昔ながらの雰囲気、時代を超えて今も人々を魅了しています。国登録有形文化財。
☎ 南相馬市原町区大町1-120
☎ JR常磐線 原ノ町駅から徒歩約15分



気になるお土産をゲット!

道の駅南相馬 F-6

国道6号線沿いに位置し多くの市民や観光客が訪れます。よつわりパンやアイスまんじゅうの他に相馬野馬追グッズなどのお土産品も充実。各種イベントなども開催されます。
☎ 南相馬市原町区高見町2-30-1
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約5分
☎ 道の駅南相馬 ☎ 0244-26-5100



石鹸いらずの美肌の湯。

新田川温泉 はらまちユッサ E-5

新田川のほとりにある緑豊かな日帰り温泉施設。高アルカリ性泉で美肌の湯と言われています。軽食やおつまみなどのカフェメニューも充実しています。
☎ 南相馬市原町区深野字荒戸沢15
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約12分
☎ はらまちユッサ ☎ 0244-26-0026



世界に類を見ない一大研究開発拠点。

福島ロボットテストフィールド F-6

陸・海・空のフィールドロボットに対応する4つのエリアからなり、浜通り地域等へのロボット産業の集積を図っています。
☎ 南相馬市原町区萱浜字新赤沼83
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約10分
☎ 福島ロボットテストフィールド ☎ 0244-25-2473



絶景スポット



サーフィンの聖地。北泉海岸 F-5

南相馬市を代表する海水浴場。全国でも有数のサーフスポットで世界大会も行われ、サーフィンの聖地とも呼ばれています。近くの北泉海浜総合公園ではアウトドアを楽しめます。
☎ 南相馬市原町区北泉字地蔵堂248-2
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約15分
☎ 南相馬市観光交流課 ☎ 0244-24-5263



Pick up



世界に1つだけのサウナ。サウナ発達 E-6

全国のサウナ愛好家が訪れるサウナ施設。蒸気に満ちた室内は呼吸しやすく、体を内側から温め芯からほぐしてくれます。一棟まるごと貸し切るシステムなので、誰も気にせず好きなように過ごすことができます。
☎ 南相馬市原町区本町3-21 ☎ 不定 ☎ 9:00~14:00、15:30~20:30
☎ 5時間1棟貸切り18,000円(金~日曜、祝日は23,400円)
☎ JR常磐線 原ノ町駅から車で約5分 ☎ サウナ発達 ☎ 0244-26-5160



人と馬が共生する暮らしがある。

南相馬市

小高区・鹿島区

人馬が一体となり繰り広げられる祭り「相馬野馬追」の時期だけでなく、日頃から馬を身近に感じられる南相馬市。鳥崎海岸では練馬の様子を見ることができ、初めてでも楽しめる乗馬体験も。



一年の無事を祈る奇祭。

火伏せ祭り E-4

毎年1月に鹿島御子神社で行われる奇祭。法被に白足袋姿の男衆が「火伏せー!」と威勢のよい掛け声とともに家々に水をかけて、一年間の無火災と無病息災を願います。

南相馬市鹿島区鹿島字町143
JR常磐線 鹿島駅から徒歩約5分
鹿島御子神社 ☎0244-46-2373



鹿島の新しいランドマーク。

万葉の里風力発電所 F-4

震災からの復興に向けて、2018年に運転し始めた風力発電所。地上85mのタワーと取り付けられた直径92mのブレードが、遠くからもひととき目を引きまします。海岸沿いに並ぶ4基が風を受けて回転する様子は迫力満点です。

南相馬市鹿島区南海老字蛭沼26 ☎JR常磐線 鹿島駅から車で約10分



絶景スポット

早朝だけの神秘的な風物詩「早朝練馬」。

鳥崎海岸 F-5

相馬野馬追が開かれる1か月ほど前になると、日の出前から午前6時ごろまで、海岸で練馬の様子が見られるようになります。朝焼けに照らされた砂浜を馬が駆けていく様子は、言葉を忘れてしまうほど感動的です(馬が驚かないように、撮影は遠くからがおすすめ)。

鳥崎海岸公園 南相馬市鹿島区鳥崎字牛島256-2
JR常磐線 鹿島駅から車で約10分



絶景スポット

紅葉の美しい古刹。

宝蔵寺 F-4

801(延暦20)年に坂上田村麻呂により創建され、蝦夷征伐を祈願させたと伝わります。相双地方の古刹の一つとして知られており、絶妙に配置された大小のカエデを始めとした美しい紅葉を見ることができます。

南相馬市鹿島区北海老字北畑20
JR常磐線 鹿島駅から車で約10分
宝蔵寺 ☎0244-46-2097



一般道からもアクセスできる！

セデッテかしま E-4

館内に足を踏み入れると、相馬野馬追の騎馬武者ディスプレイが出迎えてくれます。名産品、取れたての新鮮野菜など、南相馬市のお土産が豊富に揃います。フードコートやテイクアウトのコーナーも充実。

南相馬市鹿島区浮田字みもの木沢212-1
JR常磐線 鹿島駅から車で約10分
セデッテかしま ☎0244-26-4822

絶景スポット



丘の上の一本柿。

精霊の木 E-7

心の復興と地域の再生を願って植えられた一本の柿の木が、絵になる風景として話題を集めています。四季折々の美しさを写真に残そうと、多くの人たちが訪れる新たなビューポイントとなっています。

南相馬市小高区大富字犬塚
JR常磐線 小高駅から車で約15分
小高観光協会 ☎0244-44-6014



相馬氏のかつての居城。

相馬小高神社 F-7

鎌倉時代から江戸時代の初期まで、相馬氏の本拠とした小高城跡にあり、境内では相馬野馬追の本義である「野馬懸」が行われます。戦後に相馬小高神社と改称され、桜の名所としても親しまれています。

南相馬市小高区小高字古城13 ☎JR常磐線 小高駅から車で約5分
相馬小高神社 ☎0244-44-2323



日本三大磨崖仏の一つ。

大悲山の石仏 F-7

平安時代前期に製作されたと言われる石仏群。幅15mに渡り、高さ2~3mほどの6体の石仏が「薬師堂石仏」のほか、「観音堂石仏」、「阿彌陀堂石仏」があります。

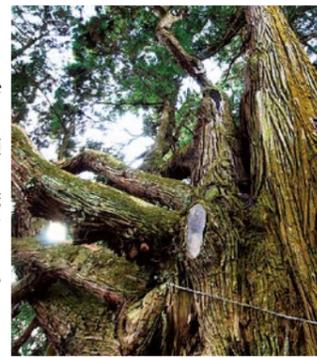
日本三大磨崖仏の一つです。
南相馬市小高区泉沢字薬師前ほか
JR常磐線 小高駅から車で約10分
小高観光協会 ☎0244-44-6014

樹齢約1200年の大木。

大悲山の大スギ F-7

慈徳寺内の薬師堂のそばにそびえる樹齢約1200年の豊木です。大同年間(806~810年)の頃に植えられたと推定されます。木の勢いは盛んでうっそうと茂り、浜通りで最も太いスギとしても知られています。

南相馬市小高区泉沢字薬師前13
JR常磐線 小高駅から車で約10分
小高観光協会 ☎0244-44-6014



思い思いに過ごせる場所。

小高交流センター F-7

小高駅へと続く小高駅前通りに面しています。カフェや食堂、人工芝の屋内遊び場、セグウェイなどの遊具があり、冬のイルミネーションなど、各種イベントも開催されます。

南相馬市小高区本町2-28
JR常磐線 小高駅から徒歩約6分
小高交流センター ☎0244-32-1124



Pick up



初めてでも、馬と一体になれる！

乗馬体験

相馬野馬追の里である南相馬市では、馬が身近で乗馬体験も楽しむことができます。町散歩、海辺や森のトレッキング、アウトドアを楽しむながらの乗馬体験など、さまざまなプログラムが用意されています。

南相馬市内
一般社団法人 Horse Value ☎050-7107-3874
カリフォルニアライディング ☎0244-26-9943
NPO法人 相馬救援隊 ☎0244-26-8801

丁寧な暮らしが残る“までい”の里。

飯舘村

高原に開けた美しい村には、道の駅までい館周辺に公園やドッグランなども整備され、村の新しい拠点となっています。至るところに広がるのどかな大自然とふれあえば、心も体もリフレッシュできます。



“までい”の里の新拠点。

いいたて村の道の駅 までい館 B-5

「までい」とは、丁寧に、真心込めるという意味の方言です。産直コーナーには農家が丹精込めて育てた野菜や花卉類が並び、レストランでは村特産のエゴマやナツハゼを使ったソフトクリームを味わえます。

- 飯舘村深谷字深谷前12-1
- 水曜、年末年始
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約30分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- いいたて村の道の駅 までい館 ☎0244-42-1080



“風の子”で元気に遊ぼう！ ふかや風の子広場 B-5

広々とした天然芝の公園で、伸び伸びと遊ぶことができます。「ツリーハウス」や「もしもし洞窟」、「らくがきハウス」など遊具は遊び心いっぱい。木の温もりを感じる屋内運動施設「ひみつ基地どきどき」もあります。

- 飯舘村深谷字深谷前11-1
- 水曜、年末年始
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約30分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- ふかや風の子広場 ☎0244-26-7340

待望の再オープン！ 村民の森 あいの沢 B-4

震災後の休園が続いていた村民の森が再オープン。オートキャンプ場などの一部が利用できるようになりました。四季折々の表情を見せる「ふれあい歩道・遊歩道」は、散策にもってこいです。

- 飯舘村深谷字市沢116
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約35分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約25分
- 村民の森 あいの沢 管理棟 ☎0244-42-0511



自然の中でリフレッシュ。

宿泊体験館きこり B-4

小鳥たちのさえずり、木々のざわめき、星降る夜、緑豊かな湖畔にあるログハウスのコテージならではの非日常があります。岩盤浴もできる入浴施設が自慢で、疲れた心と体をリフレッシュできます。

- 飯舘村深谷字市沢166-6
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約35分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- 宿泊体験館きこり ☎0244-42-1012



「草野郷」発祥の地。

綿津見神社 B-4

807(大同2)年の創建。相対地域の中でも歴史の深い大きな神社であることがうかがえます。戦国時代、飯舘村全域を指した「草野郷」の発祥の地ともされる由緒ある場所です。

- 飯舘村草野字宮内156
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約40分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約15分
- 綿津見神社 ☎0244-42-0108



Pick up

**愛犬と一緒に出かけよう！
いいたて村のドッグラン「わんこの庭 のびのび」 B-5**

「ふかや風の子広場」の隣にある広々としたドッグランです。普段外を走ることがない愛犬たちと一緒に、天然芝の上を思い切り駆け回り心地いい汗を流してみませんか。

- 飯舘村深谷字深谷前10-1
- 水曜、年末年始
- 1頭につき1回500円(利用者証の返却と引き換えに「道の駅までい館」利用券(500円分)をお渡しします)
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約30分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- ふかや風の子広場 ☎0244-26-7340

色とりどりに染まる秋。

はやま湖 C-4

はやま湖展望台からダム湖であるはやま湖周辺を見渡すことができます。秋は美しい紅葉が楽しめ、特に真野川渓谷の紅葉は絶景と呼ぶにふさわしい景色が広がります。

- 飯舘村大倉
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約35分、東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約40分
- 飯舘村 村づくり推進課 商工観光係 ☎0244-42-1620



薄紅色に染まる春。

三千本の復興桜 B-5

村在の会田さん夫妻が25年ほど前から植樹を始め、震災後に避難指示が出されてからも避難先から通い手入れをしてきました。帰還後も植樹を続け、今は春になると辺り一面が薄紅色に染まります。

- 飯舘村伊丹沢字笹ノ沢153
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約35分、東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- 飯舘村 村づくり推進課 商工観光係 ☎0244-42-1620



エンジョイ！スポーツ。

いいたてスポーツ公園 B-5

最新鋭の陸上競技場のトラック、人工芝が敷かれたサッカー場の他に、野球場、テニス・フットサルを行える屋内外の運動場も備えています。さまざまなスポーツ競技に親しむことができます。

- 飯舘村伊丹沢字山田380
- 年末年始
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約30分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- いいたてスポーツ公園 ☎0244-42-0152



オオカミの天井絵で知られる。

山津見神社 A-4

全国的にも珍しいオオカミ信仰の神社。200枚を超えるオオカミの天井絵で知られていましたが、火災により焼失してしまいました。しかし、偶然にも写真に収められていた天井絵をもとに復元されました。

- 飯舘村佐須字虎捕266
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約40分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約10分
- 山津見神社 ☎0244-42-0846

村の新しい名物に。

いいたて雪っこ ポクしっとりマドレーヌ なつはぜジャム B-5

村オリジナル品種のかぼちゃ「いいたて雪っ娘」を使い焼き上げる「いいたて雪っこポクしっとりマドレーヌ」。村の山に自生するナツハゼから作る優しい味わいの「なつはぜジャム」。道の駅までい館などで購入できます。

- 飯舘村深谷字深谷前12-1
- 水曜、年末年始
- 常磐自動車道 南相馬ICから車で約30分
- 東北中央自動車道 霊山飯舘ICから車で約20分
- いいたて村の道の駅 までい館 ☎0244-42-1080



NAME TOWN

漁師町に戻る活気と希望。

浪江町

東は太平洋、西は阿武隈山系の稜線まで延び、双葉郡で最も広い面積を有します。震災前は福島県内でも漁業の盛んなことで知られていました。震災と津波を乗り越え、請戸漁港の再開や道の駅なみえのオープンなど活気が戻ってきています。

お土産に



絶景スポット



まちに春を告げるさくら。

請戸川リバーライン F-8

請戸川の土手、約1.5キロにわたり約120本のソメイヨシノが咲き誇ります。「ふくしまの遊歩道50選」にも選ばれていて、春は絶好の散歩コースで、夜にはライトアップも行われます。3月下旬から4月中旬にかけて見頃を迎えます。

浪江町権現堂字下川原付近 浪江町常磐線 浪江駅から車で約5分 浪江町産業振興課 ☎0240-34-0247

大漁旗、競りの声、再び港に。 請戸漁港 F-9

東日本大震災で起きた津波により、一時はガレキに埋め尽くされた請戸漁港。それでも漁業の再開をあきらめなかった漁師たちの努力が実り、請戸漁港には再び大漁旗がなびき威勢のいい競りの声が響くまでになりました。

浪江町請戸字中島 JR常磐線 浪江駅から車で約15分 浪江町農林水産課 ☎0240-34-0246



緑に囲まれた厳かな拝殿。

標葉神社 E-8

東参道の竹藪を抜けると現れる重厚な本殿。すぐ横の蔵では、氏子総代により「どぶろく」が仕込まれ、春に奉納祭が開催されます。手水舎の勇ましい龍も必見。

浪江町刈宿字鹿畑127 JR常磐線 浪江駅から車で約5分



未来を拓くクリーンエネルギー。

福島水素エネルギー研究フィールド(FH2R) F-8

世界最大級の水素製造装置を備えた実証実験施設です。広大な敷地を埋め尽くす68,000枚もの太陽パネルが一つつらわれるクリーンな水素が県内外へ供給されます。

浪江町産産業団地内(浪江町棚塩) JR常磐線 浪江駅から車で約10分



Pick up



日帰り入浴も! 芝生広場でBBQも!! 福島いこいの村なみえ F-9

2021年8月にレストランを備えた新管理棟が完成し、グランドオープンした公共施設。和室、和洋室、コテージから、お好きなタイプの部屋を選び宿泊できます。日帰り入浴(サウナあり)や芝生広場でのバーベキューも楽しめます。浪江町大字高瀬字丈六10 JR常磐線 浪江駅から車で約5分 福島いこいの村なみえ ☎0240-34-6161



高台から、あの日を想う。 大平山コミュニティ広場 F-9

震災で浪江に到達した津波の高さは最大15.5メートル。高台にある広場下まで津波が到達しました。遠くに請戸小学校を望めば、大津波の凄まじさを感じられます。

浪江町請戸字北鏡ノ内及び南鏡ノ内内内 JR常磐線 浪江駅から車で約10分 浪江町建設課 ☎0240-34-0243



後世へ残す請戸の記録。

震災遺構 浪江町立請戸小学校 F-9

東日本大震災の伝承のため震災遺構として保存が決まった請戸小学校。大津波の被害を受けた校舎は、内外装の改修工事が行われ、一般公開されています。

浪江町請戸字持平56 火曜(火曜が祝日の場合は水曜)、年末年始 9:30~16:30 JR常磐線 浪江駅から車で約15分 浪江町建設課 ☎0240-23-7041

確かに受け継がれる味と技があります。

市場の評価の高い「常磐もの」の中でも「請戸産」は人気が高い!



愛されて、半世紀。 なみえ焼そば

50年以上前から地元民に愛されているソルフード。労働者のために考案された一品で、具材は豚肉ともやしのみとシンプルながら、極太麺と濃厚ソースで食べ応えはしっかり、腹持ちもばっちり。青ひびが入っている大堀相馬焼の皿で提供されるのも特徴の一つです。道の駅なみえでは「なみえ焼そばパン」を味わうことができます。



まちとともにあり続ける。 大堀相馬焼、磐城壽 F-8

津波で酒蔵が流された磐城壽で知られる鈴木酒造店、避難指示により拠点を失った大堀相馬焼、どちらも困難を乗り越え、それぞれの避難先で再開しています。道の駅なみえに2021年3月に完成したなみえの技・なりわい館では、鈴木酒造店が醸造を再開、また大堀相馬焼の陶芸体験ができます。浪江町産業振興課 ☎0240-34-0247

浪江町のいまがわかる。 道の駅なみえ F-8

浪江産の新鮮な野菜や海産物が手に入る充実の産地直売所、なみえ焼そばや海鮮丼などを堪能できる人気のフードコートなど、浪江の魅力がぎゅっしり。2021年12月には「ふくしま応援ポケモン」のラッキーをモチーフにした遊具がある「ラッキー公園 in なみえまち」が全国で初めて開園しました!



浪江町幾世橋字知命寺60 毎月最終水曜(大堀相馬焼は火曜・水曜) 10:00~18:00 (店舗により異なる) JR常磐線 浪江駅から徒歩約15分 道の駅なみえ ☎0240-23-7121



見よ、浪江の心意気。 標葉郷野馬追祭 F-8

郷と呼ばれる5つの地区から騎馬武者が南相馬市に集結する相馬野馬追。標葉郷に属する浪江町では、出陣式や標葉郷騎馬武者による神旗争奪戦などを間近で見ることができます。7月の最終土曜・日曜に開催されます。中央公園(浪江町権現堂字北深町34-1)他 中央公園まで/JR常磐線 浪江駅から徒歩約5分 標葉郷野馬追祭運営委員会 ☎0240-35-3321



ずっと、ふるさと。

双葉町

2022年8月、町内一部の避難指示が解除され、震災から11年5カ月ぶりに居住が再開された双葉町。賑わいを取り戻すため、JR双葉駅周辺を中心としたまちづくりを進めています。



町再生へ、「F-BICC(エフ・ビック)」始動。

双葉町産業交流センター F-9

町の産業復興や観光交流などの中核を担う複合施設「F-BICC(エフ・ビック)」。

双葉町中野字高田1-1 年末年始 9:00～18:00
JR常磐線 双葉駅から車で約5分(シャトルバス運行中)
双葉町産業交流センター ☎0240-23-7212



犠牲者を悼み、復興へと進む。

福島県復興祈念公園 F-9

東日本大震災の犠牲者を悼み「追悼と鎮魂の丘」を中心に、双葉町、浪江町にまたがる約50ヘクタールのエリアで整備が進められています。

双葉町、浪江町(現在は双葉町中野地区内の一部のみ利用可)
JR常磐線 双葉駅から車で約5分(シャトルバス運行中)
福島県相建設事務所 道路橋梁課 ☎0244-26-1261



8年半ぶりに、見事に再建。

両竹諏訪神社 F-9

震災で津波から逃れた住民たちが、壊れた神社の材木で暖をとる命をつないだ逸話が残ります。住宅メーカーの支援と地域住民らの協力により、8年半ぶりに本殿が美しくよみがえりました。

双葉町両竹字花ノ木6
JR常磐線 双葉駅から車で約5分

相馬氏代々の鎮守。

相馬妙見宮初發神社 F-9

1791(寛政3)年に建てられました。双葉郡を含む一帯を治めていた相馬氏代々の鎮守で、町民に馴染みの神社として親しまれてきました。町復興の礎にと再建を遂げています。

双葉町長塚字町56
JR常磐線 双葉駅から徒歩約5分



中野地区へ、らくらくアクセス。

シェアサイクル、シャトルバス、カーシェアリング

双葉町産業交流センター、東日本大震災・原子力災害伝承館、復興祈念公園が集まる中野地区。双葉駅からのアクセスが充実していて快適に移動できます。

双葉駅東口
シェアサイクル、カーシェアリング/双葉町復興推進課 ☎0240-33-0127
シャトルバス/東北アクセス ☎0244-23-2964

町内の復興情報を発信。

JR双葉駅/旧駅舎 F-9

常磐線の全線再開に合わせて設けられた新駅舎(写真右側)。旧駅舎(写真左側)も休憩スペース兼町の復興情報発信の場として利用されています。

双葉町長塚字町西 無休 休憩スペース 9:00～16:00 JR常磐線 双葉駅内



あの日の経験を、未来の教訓に。

東日本大震災・原子力災害伝承館 F-9

2011年3月に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故。さまざまな展示物や映像資料等を通して、未曾有の複合災害を経験し復興へと歩んできた福島の記録と記憶を、防災・減災の教訓として未来へつないでいく施設です。

双葉町中野字高田39
火曜、年末年始 9:00～17:00
JR常磐線 双葉駅から車で約5分(シャトルバス運行中)
東日本大震災・原子力災害伝承館 ☎0240-23-4402



双葉の魅力は、ダルマ抜きでは語れない。



ダルマ尽くしの熱い催し。

双葉町ダルマ市

ダルマ神輿や一年の運勢を占う巨大ダルマ引き、双葉ダルマの販売など、ダルマ尽くしの催し。このほか伝統芸能の披露なども行われ、会場は真冬の寒さも吹き飛ばす熱気に包まれます。毎年1月に開催されています。

双葉町観光協会 ☎0246-88-9855



ふるさとの音を奏で続ける。

標葉せんだん太鼓

震災前から長く双葉町を中心に活動する創作太鼓集団。震災で団員が散り散りになりましたが、活動の灯をともし続けています。ダルマ市など町の催しには欠かせない太鼓です。



次代へ受け継ぐ伝統の舞。

奉納神楽

震災前、町内の各地区で盛んだった奉納神楽。震災後一度は途絶えていた地元の神楽を再開させようという動きが徐々に広がりつつあり、町の催しで披露されることも。

Pick up



双葉町の未来をはじめるための「いえ」～えきにし住宅～

標葉の谷戸に抱かれた仲間と共に

育むなりわい集落 F-9

町に帰還する人や、移住・転入を希望する人のために、JR双葉駅西側地区において「なりわい暮らし」をキーコンセプトとした公営住宅を整備しています。全86戸を整備予定で、令和4年10月の一部エリアへの入居を皮切りに、エリアごとに整備・入居が順次進められます。



新たなまちづくりを一步一步。

大熊町

役場庁舎をはじめ公営住宅、交流・商業施設、医療・福祉施設などが集積する大川原地区を中心に、周囲に大規模なソーラー発電や太陽光を利用した植物工場などが建設され、新たなまちづくりが着実に進んでいます。

お土産に

いちご 会津木綿のぬいぐるみ あいくー

大熊町マスコットキャラクター まあちゃん

※あいくーは現在、通販のほか、双葉町産業交流センター内売店で販売しています。



絶景スポット

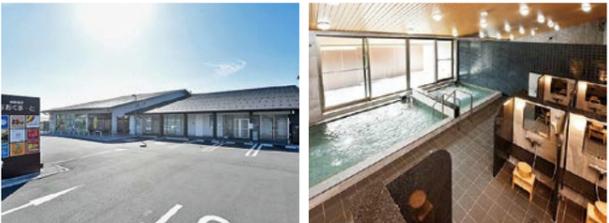
それは見事な桜の競演。
坂下ダム E-11

町の桜の名所として知られ、4月頃ダム湖畔に約500本のソメイヨシノが咲き誇ります。他にもシダレザクラ、ヤマザクラ、ヤエザクラなどが咲き競い桜の競演が楽しめます。6月から7月にかけては紫陽花が見頃を迎えます。

大熊町大川原字手の倉125 JR常磐線 大野駅から車で約15分
坂下ダム管理事務所 ☎0240-32-2318

ダムカードがもらえる!

1973年に灌漑と福島第一原発の発電用に建設された坂下ダム。ダム好きの中で話題のダムカードは、平日は坂下ダム管理事務所、土日祝日は大熊町役場で配布しています。



たくさんの笑顔をつなぐ。

大川原地区復興拠点 E-11

町役場新庁舎のほか復興公営住宅等が整備され、新たなまちづくりの拠点となっています。福祉関連施設や商業施設「おおくまーと」に加え、2021年10月に交流施設「link 大熊」と宿泊温泉施設「ほっと大熊」がオープンし、復興拠点として新たな交流を育みます。

大熊町大川原字南平1207-1 JR常磐線 大野駅から車で約10分
交流施設 link 大熊 ☎0240-23-7676
宿泊温泉施設 ほっと大熊 ☎0240-23-5767



大熊町の新たな名物!いちご

いちご植物工場 E-10

太陽光を利用した植物工場で、年間を通して栽培しています。いちごは12月から5月にかけて、直売所(火・木・土12~13時)、役場前のヤマザキショップ(月・水・金)、道の駅ならば(土・日)で購入できます。※いちご狩りは行っていません。

大熊町大川原字西平2127
JR常磐線 大野駅から車で約10分
ネクサスファーム おおくま ☎0240-23-7671

駅周辺が避難指示解除に。

JR大野駅 E-10

2022年6月30日、特定復興再生拠点区域である駅周辺の避難指示が解除されました。行政機能などが集まる大川原地区へのアクセスがスムーズに。駅からは、大川原地区への生活循環バスが毎日運行しています。

大熊町下野上字大野 JR常磐線 大野駅内
大熊町 生活支援課(バス) ☎0240-23-7456

至国道288号 至大熊IC 至大野駅

町民と福島高専の生徒たちが色とりどりの花畑を作り、訪れる人たちに笑顔を見せています。

いちご植物工場 公営墓地入口

巨大ビニールハウス(はまさに工場!)

ソーラーパネル展望台

メガソーラー

大川原川

このてひばのひーちゃん

ひーちゃんの周りには趣のある民家が点在。さる筋がきれいな庭も多い。

エネルギー作物実証圃

令和5年、0歳から15歳までの子どもたちが学ぶ回立学校の校舎が完成します。

学び舎 ゆめの森(予定地)

大川原地区復興拠点

2019年4月の避難指示解除後、町役場新庁舎を中心に発展を続ける大熊町の新たな拠点。公営住宅のほか、福祉施設や商業施設、宿泊・温泉、交流施設がオープンしました。

3.11希望の灯り

蛍の里

日が沈み辺りが暗くなると、たくさんの淡い光が飛び交う美しい光景を見ることができます。(6月頃)

常磐自動車道

常磐富岡IC

大熊町役場周辺

至富岡町

坂下ダム 施設管理事務所

酒米づくり

八幡神社

大熊町 大川原地区復興拠点

頭森のため池

渡部家住宅

石田家住宅

町役場から車で約5分

JR大野駅と大川原復興拠点、JR富岡駅の間を結ぶ電気バスが毎日運行しています。(町民以外も利用可能)



ふるさとの祭りはいいもんだ。なつ祭りinおおくま E-11

大熊町へ来ていただくきっかけに!出会いと再会を喜び合う夏祭り。町役場前の広場に屋台が並び、盆踊り、町出身ミュージシャンのステージ、BBQなどで盛り上げます。

大熊町役場みんなの広場(大熊町大川原字南平1717)
JR常磐線 大野駅から車で約10分
おおくまコミュニティづくり実行委員会事務局 ☎0240-23-7101



豪農の暮らしぶりを伝える。石田家住宅、渡部家住宅 E-10

江戸末期から昭和初期にかけて、豪農の暮らしを伝える建築物として、どちらも国の登録有形文化財に登録されています。※住宅内部はご覧いただけません。

【石田家住宅】(左の写真)
大熊町大川原字西平160
JR常磐線 大野駅から車で約10分
大熊町 教育総務課 ☎0240-23-7532

【渡部家住宅】(右の写真)
大熊町大川原字南平275
JR常磐線 大野駅から車で約10分

中間貯蔵施設の見学も可能。中間貯蔵工事情報センター E-10

除染で発生した廃棄物等を安全に貯蔵する中間貯蔵施設について、映像などでわかりやすく学べます。中間貯蔵施設の作業現場を視察できる見学会も開催しています。※詳しくはHPをご確認ください。
大熊町小入野字向畑256 日曜、月曜、年末年始
10:00~16:00※当面見学会は事前予約制
JR常磐線 大野駅から車で約10分
中間貯蔵工事情報センター ☎0240-25-8377



Pick up



避難先への恩返し、日本酒「帰忘郷」。期待ふくらむ「新たな特産品」

2020年9月、大川原地区の43アールの水田で初めて酒米が収穫されました。全国の皆さまと町の避難先だった会津若松市への感謝の気持ちも込めて、同市の酒蔵に醸造を委託し、2021年に「会津娘 帰忘郷」としてお披露目されました。

※数量限定で販売中
一般社団法人 おおくままちづくり公社 ☎0240-23-7101



TOMIOKA TOWN

富岡町

双葉郡の中央に位置する桜のまち。



風景を変えた災害の威力。ろうそく岩跡 E-11

風光明媚な小浜海岸のシンボルであったろうそく岩は、東日本大震災により崩落し、現在は土台を残すのみです。大きく変わった風景が災害の威力を物語ります。

富岡町小浜 富岡町観光協会 ☎0240-23-7366

よ〜く分かる、特定廃棄物。リプルンふくしま E-12

原発事故により発生した特定廃棄物の埋立処分事業をわかりやすく学べる体験型情報館。処分の進捗状況などの最新情報を公開しているほか、実験教室など様々なイベントを開催しています。

富岡町上郡山宇太田 526-7 月曜、年末年始 9:00 ~ 17:00 JR常磐線 富岡駅から車で約7分 富岡町観光協会 ☎0240-23-7781

双葉郡のこれまでとこれから。ふたばいんふお E-11

双葉郡8町村の現状を伝えるために開設された民営の情報交流拠点。原発事故後の双葉郡の歩みをリアルに知ることができます。双葉郡の土産物も販売しています。

富岡町小浜字中央 295 不定休 平日 11:00 ~ 18:00 / 土・日・祝日 11:00 ~ 17:00 JR常磐線 富岡駅から徒歩約10分 富岡町観光協会 ☎0240-23-6612

いのちの限り、咲き誇る。宝泉寺の紅枝垂れ桜 E-11

推定樹齢900年、高さ12.5メートル、幹周り5メートル以上の巨木。町の天然記念物の指定を受けています。900年もの長い間風雪に耐え続け、毎年紅く美しい花を咲かせます。

富岡町本岡字王塚 451 JR常磐線 富岡駅から車で約7分 宝泉寺別院 ☎0246-56-0180



素晴らしい風景をもう一度。JR夜ノ森駅のツツジ E-11

震災前、夜ノ森駅の線路脇の土手には、町の花にもなっている色とりどりのツツジが咲き乱れていました。一度は除染のために伐採されましたが、株を残していたため徐々に再生しています。(見頃5月上旬~中旬)

夜ノ森駅構内 JR常磐線 夜ノ森駅内 富岡町産業振興課 ☎0240-22-2111

8年ぶりに元気に再開。富岡漁港 E-11

津波で大きな被害を受けましたが、2019年7月、8年ぶりに再開し、釣り船も戻ってきています。漁港から望む朝日は絶景です。

富岡町小浜 JR常磐線 富岡駅から徒歩約6分 富岡町観光協会 ☎0240-23-7366

どこまでも続く桜のトンネル。夜の森の桜 E-11

樹齢80年以上のソメイヨシノが並び、桜のトンネルをくぐるような雰囲気を味わえます。ライトアップも行われ、幻想的な桜並木が浮かび上がります。震災前もこれからも福島県を代表する桜の名所です。(見頃3月下旬~4月上旬)

富岡町夜の森北2丁目 JR常磐線 夜の森駅から徒歩約5分 富岡町観光協会 ☎0240-23-7366



勇ましく、そして幻想的。麓山の火祭り E-11

400年以上の伝統を誇る福島県指定重要無形民俗文化財。燃える松明が夏の夜を赤々と照らし出す町の一大行事です。毎年8月15日に麓山神社を舞台に盛大に開催されます。

富岡町上手岡字麓山2 JR常磐線 夜ノ森駅から車で約10分 富岡町産業振興課 ☎0240-22-2111



Pick up

ふるさとを想い、守り、つなげる。拠点施設。とみおかアーカイブ・ミュージアム E-11

富岡町の特徴と、この地域で生じた大震災・原発災害の特徴を展示しています。「富岡町のような複合災害が起こったらどうなるか」を想像し、明日への向き合い方に生かしてほしいという願いが込められています。

富岡町大字本岡字王塚 760番地の1 月曜(月曜が祝日の場合は火曜)、年末年始 9:00 ~ 17:00 JR常磐線 富岡駅から車で約5分 富岡町観光協会 ☎0240-25-8644

ワインを核に新たなまちづくり。とみおかワイン葡萄栽培クラブ小浜圃場 E-11

震災と原発事故を契機に、ワインを核とした新たなまちづくりを目指し、新しい農業に取り組んでいるとみおかワイン葡萄栽培クラブ。太平洋を見下ろす高台にある小浜圃場を見学することができます。

富岡町小浜 438-1 JR常磐線 富岡駅から徒歩約15分 富岡町観光協会 ☎080-2847-1115

どこか懐かしきころ和む村。

川内村

貴重なモリアオガエルが生息する平伏沼、イワナの棲む千翁川など豊かな自然が広がります。かえるの詩人として知られる故草野心平とゆかりが深く、天山文庫や天山祭りに多くの心平ファンが足を運びます。

お土産に

川内村 マスコットキャラクター 自然の村長 **モリタロウくん**

いあな塩焼き サブレ

日本酒 歸寮

かろうち 恵の水

蕎麦 ビール



心平の蔵書3000冊を収める。

天山文庫 C-11

美しいロケーションに溶け込む、趣ある茅葺き屋根の施設です。川内村の人々と豊かな自然を愛した詩人草野心平が村に寄贈した蔵書の保管場所として建てられ、生前の心平もたびたび滞在しました。

〒川内村上川内字早渡 513
☎月曜、年末年始 9:00～16:00
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 30 分
📍かわうち草野心平記念館 ☎0240-38-2076



酒樽を利用して書棚に改造した樽文庫もあります



豪華アーティストも登場! BON・DANCE C-11

豪華アーティストによる音楽・ダンスなどのステージ、露店、打ち上げ花火などが楽しめる村の夏祭り。盆ダンス(盆踊り)に参加すると、大抽選会に参加できます!

〒川内村ヘリポート周辺
📅8月15日
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 25 分
📍川内村 BON・DANCE 実行委員会 bondance01@gmail.com

ゆったり、和みのひと時。

かわうちの湯 C-11

ジェットバス、湯塩、岩塩サウナなどがあり、ゆったりとくつろげる温泉施設。アルカリ成分が高くお肌がツルツルになるので「美人の湯」とも呼ばれています。

〒川内村上川内字小山平 501
☎火曜 10:00～21:00 🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 25 分
📍かわうちの湯 ☎0240-39-0103



川内村役場周辺

高塚高原へ

ブドウ畑までは村役場から車で約20分。その先には360°の展望を楽しめる高塚高原も。

ペラペラ石

林の大杉

高さ54メートル、周囲6メートルの大木。坂上田村麻呂が大多鬼丸討伐の戦勝を祈願して植えたものとされています。

いわなの郷

渓流にしか生息していない幻の魚イワナを養殖しており、釣り堀でのイワナ釣りを楽しめます。釣り堀で釣り上げたイワナをその場で食することができます。

村役場から車で約7分

村内には村のキャラクター「モリタロウ」くんのマンホールが! 探してみよう。

木戸川沿いをウォーク&ラン!

かえるの散歩道(健康ウォーク遊歩道)

かわうちの湯からすわの杜公園までは遊歩道が整備されており、四季折々の眺めを楽しみながらウォーキングが楽しめます。

川内優輝ロード

川内ヘリポートから五社の杜サポートセンターまでの1.5キロは、川内村のふるさと大使でもあるマラソンランナー川内優輝さんにちなんで「川内優輝ロード」と名付けられています。かえるマラソンでは、このコースをランナーと川内さんが一緒に走ります。

もりたろうプール

25メートル×6コースの室内温水プール。小さな子どもでも泳げる幼児用プールも完備。

ここにも特別なマンホールが...

ショッピングセンター YO-TASHI

すわの杜公園

五社の杜サポートセンター

あれ・これ市場

手作り小物や川内村グッズなど、野菜以外のお土産なども数多く取り揃えています。

自然探訪が楽しめる千翁川の渓谷までは村役場から車で約5分。(平伏沼までは車で約30分)

平伏沼 千翁川へ

深谷方面は道幅注意!

総合グラウンド

川内村役場

ヘリポート

草野心平資料館

天山文庫

至田村 市都路・葛尾村

至田町

至いわき市



かえるの詩人の足跡を知る。草野心平資料館 C-11

草野心平と30年以上親交のあった高村光太郎との交遊を記録した膨大な写真や、川内村と心平の深いつながりを示す資料などを展示しています。また心平が経営していた「Bar 学校」の再現コーナーも見ることができます。

〒川内村上川内字早渡 513 ☎月曜、年末年始 9:00～16:00
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 30 分
📍かわうち草野心平記念館 ☎0240-38-2076

ワイナリーもオープン。

高田島ヴィンヤード B-10

標高750メートルの広大な土地で2016年からワインぶどう栽培を始め、シャルドネ、メルローなど、これまで約13,000本の苗木を植えました。2021年6月ワイナリーがオープンし、待望のワイン醸造が始まっています(視察等要事前問い合わせ)。

〒川内村上川内字大平 11
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 45 分
📍かわうちワイン株式会社 info@kawauchi-wine.jp



カエルの村のかけがえのない場所。



貴重なモリアオガエルの生息地。平伏沼 B-12

海拔842メートルの平伏山の山頂にあり、神秘的な雰囲気があります。落葉広葉樹に囲まれ、希少なモリアオガエルの繁殖地として国の天然記念物に指定されています。6～7月の産卵期には、水辺の枝に珍しい泡状の卵が見られます。

〒川内村上川内平伏森地内
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 50 分
📍川内村教育課 生涯学習係 ☎0240-38-3806

Pick up



村人に愛され続ける心平先生。

天山祭り C-11

天山文庫の落成を記念して始まり、草野心平の没後は心平を偲ぶ祭りとして毎年7月第2土曜日に開催されています。酒や山菜が振る舞われ、詩の朗読や伝統芸能を楽しみながら、食べて飲んで語り合います。

〒天山文庫 前庭(川内村上川内字早渡 513)
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 30 分
📍川内村教育課 生涯学習係 ☎0240-38-3806

絶景スポット



幻の大イワナ、棲む川。千翁川 C-12

川の両岸に、ミズナラ、ブナなど豊かな雑木林が広がります。水は真夏でも冷たく、イワナの姿をあちらこちらで見ることができます。

〒川内村上川内字大根森地内
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 40 分
📍川内村 産業振興課 ☎0240-38-2112



清流の恵み、思う存分。

いわなの郷 C-11

清らかな自然の中で幻の魚と言われるイワナを養殖しています。イワナ釣りを楽しめる釣り堀、イワナ料理を堪能できるレストラン、宿泊できるコテージなどがあります。

〒川内村上川内字炭焼場 516
☎水曜、年末年始(釣り堀は冬期休業) 9:00～16:00
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 35 分
📍いわなの郷 ☎0240-38-3511



自然と水のふるさとを走ろう! 川内の郷かえるマラソン C-11

アットホームな大会ながらも、県内外から1500人以上が参加し開催されます。村と同じ名前の川内優輝選手や吉田香織選手が、ゲストランナーとして来村します。

〒川内村ヘリポート(川内村上川内字早渡 11-4)
🚗常磐自動車道 常磐富岡 IC から車で約 25 分
📍一般社団法人 かわうちラボ ☎0240-23-7040

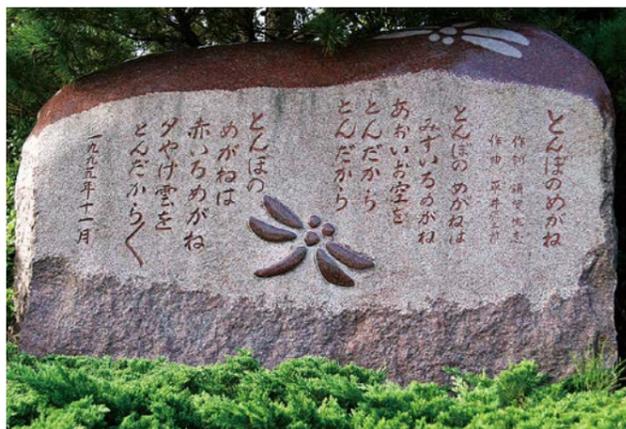


懐かしい童謡が息づく多彩なまち。

広野町

「汽車」、「とんぼのめがね」の舞台と言われ、童謡のまちとして知られます。四季折々に美しい浅見川渓谷や、子どもも大人も楽しめる二ツ沼総合公園など観光地も多く、新たな特産品として、バナナ、パイナップルの栽培にも取り組んでいます。

お土産に



今も残る懐かしい風景。

童謡「とんぼのめがね」歌碑 F-14

1948年、広野町に住んでいた童謡作家の額賀誠志氏が浅見川帯平の情景を作詞した「とんぼのめがね」は、長く人々に親しまれてきました。童謡の里として1994年に第1回「ひろの童謡まつり」を開催したことを記念して、この歌碑が建てられました。

園 築地ヶ丘公園(広野町下浅見川字築地・広野中学校東隣)内
JR常磐線 広野駅から徒歩約3分
園 広野町復興企画課 ☎0240-27-1251



いにしえに想いを馳せる。

二ツ沼歌碑・古戦場跡 F-13

当地を詠った萬葉歌を刻んだ石碑が建っています。また、戊辰戦争では、「奥羽越列藩同盟」軍と西軍との間で激しい攻防戦がこの地で展開されたと伝えられています。

園 広野町下北迫二ツ沼14-6
JR常磐線 広野駅から車で約5分
園 広野町教育委員会事務局 ☎0240-27-4166

絶景スポット



春の新緑も、秋の紅葉も。

浅見川渓谷 E-14

奇岩怪石とうっそうとした緑に包まれた渓谷。堀切地内にある大滝は、清冽かつ豊かな水量で訪れる者を圧倒します。近くに石を積み上げた大滝神社が祀られています。

園 広野町上浅見川字堀切
JR常磐線 広野駅から車で約15分
園 広野町 産業振興課 ☎0240-27-4163

文化交流施設、オープン!

ひろの未来館 F-14

ヒロリリュウ、フタバリュウの恐竜や国内最古となるメタセコイアの化石など、広野町内で発見された文化財等を幅広く展示しています。

園 広野町下浅見川字築地73-1
月曜(月曜が祝日の場合は火曜)、年末年始
園 平日9:00~19:00/土・日・祝日9:00~17:00
JR常磐線 広野駅から徒歩約10分
園 ひろの未来館 ☎0240-27-2277



広野駅周辺



よみがえる往時の情景。

唱歌「汽車」歌碑 F-14

明治に作られた小学校唱歌「汽車」は、現在のいわき市久ノ浜から広野町間の景観を、詩人でもある大和田建樹氏が作詞したと言われています。折木地区の東禅寺下では、廃線となった旧常磐線のトンネルを見ることが出来ます。

園 広野駅構内 JR常磐線 広野駅 園 広野町 復興企画課 ☎0240-27-1251

みかんがたわわに実る温暖なまち。



元気をくれる鮮やかな黄色。

みかんの丘 F-14

冬でも10度を超える広野町。冬間近になると、みかんの黄色が目飛び込んできます。ふたば未来学園高校では、みかんを使ったドレッシングやたれをプロデュースしました。
園 広野町下北迫字苗代替35
JR常磐線 広野駅から徒歩約15分
園 広野町 産業振興課 ☎0240-27-4163



Pick up



地域とつながる憩いのスペース。

ふたば未来学園高等学校 caféふう F-14

2019年5月にオープンしました。ふたば未来学園高校の社会起業部の生徒たちが、さわやかな笑顔で迎えてくれます。地域の住民もしばしば訪れ笑顔の輪が広がります。詳しくはfacebook、Twitterをチェック!

園 広野町中央台1丁目6-3
月曜、水曜、金曜 ※営業日は変更となる場合があります。
JR常磐線 広野駅から徒歩約15分
園 ふたば未来学園高等学校 caféふう ☎0240-23-6825



震災を乗り越え復活!

浜下り神事たんたんぺろぺろ

震災から8年ぶりに復活した鹿島神社に伝わる浜下り神事。太鼓と囃子の音色から「たんたんぺろぺろ」と呼ばれ親しまれています。春の祭礼として4月の第1日曜に開催されます。
園 広野町 産業振興課 ☎0240-27-4163

夢と希望の南国フルーツ。

トロピカルフルーツミュージアム F-13

農業と観光の再生に向けて、バナナなど南国フルーツの栽培に取り組んでいます。バナナ「綺麗」は、週末限定で購入できます。「綺麗」を使ったプリン「ひろばーのごちそう」も販売しています。

園 広野町下北迫字大谷地原58
月曜(祝日の場合は営業)
園 9:00~16:00 ※要予約
JR常磐線 広野駅から車で約5分
園 株式会社 広野町振興公社 ☎0240-23-7704



こころ潤すアウトドアフィールド。

二ツ沼総合公園 F-13

広大な芝生広場をはじめ、子どもからお年寄りまで楽しめるパークゴルフ場、サイクリングロード、バーベキュー広場などが整備されています。そのほかにも、レストランや地場産品の直売所があり、週末は家族連れを中心に大いに賑わいます。

園 広野町下北迫字大谷地原65-3
月曜、年末年始
園 9:00~16:00
JR常磐線 広野駅から車で約5分
園 二ツ沼総合公園 ☎0240-27-2131



サッカーの聖地、
そして福島復興のシンボル!

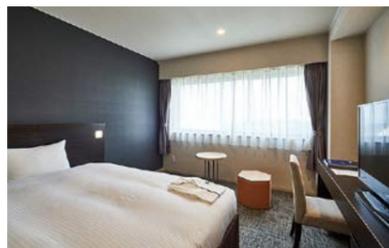
Jヴィレッジ

1997年のオープン以来、W杯サッカー日本代表を始め数々のトレーニングキャンプが行われてきました。東日本大震災に伴う原発事故で一時休止しましたが、2019年4月に全面再開。トレーニング施設がさらに充実、ホテルもリニューアルしました。



各種イベントも
開催される屋内施設。
全天候型練習場

人工芝のピッチの全面が膜屋根に覆われ、天気に関係なく常にベストコンディションで利用できます。スポーツだけでなく、ドローンレースや各種イベントの会場としても活用の幅が広がっています。



ワーケーションにも最適。
ホテル
施設内に会議室やホールがあり、旅行やスポーツ合宿だけでなくビジネスユースにも便利なホテル。美しいピッチを望む客室は仕事をしながら観光も楽しむワーケーションにも最適です。



Jヴィレッジの歴史がここに!
J-VILLAGE STREET

日本代表キャンプをはじめとしたサッカーの聖地としての歴史。原発事故収束対応拠点を持った記録、復興再生の歩みを写真パネルで紹介。トップアスリートの貴重なサイン入りユニフォームも展示しています。



サッカーの願い事かなう!?
蹴球神社

センターハウスの4階には、蹴球神社がありどなたでもお参りすることができます。1階のショップで販売している絵馬に願いを記し奉納することもできます。



すべての人々に開かれた
アスリートたちの聖地。

充実した設備を誇るJヴィレッジは、日本を代表するスポーツトレーニング施設。サッカー日本代表のキャンプもしばしば行われているこの施設は、実は子どもから大人まで、スポーツ以外でもどなたでも気軽に利用できるんです。

〒970-0001 福島県福島市山田岡字美森8 E-13
JR常磐線 Jヴィレッジ駅から徒歩約5分、または木戸駅から徒歩約20分
株式会社Jヴィレッジ ☎0240-26-0111

浜通り地域等の産業基盤を構築する 国家プロジェクト。

それが「福島イノベーション・コースト構想」です。

2011年3月に発生した東日本大震災および原子力災害によって、福島県の浜通り地域等の産業は大きな打撃を受けました。「福島イノベーション・コースト構想」は、この失われた産業や雇用を回復するために、新たな産業基盤の構築を目指す国家プロジェクトです。



6つの
主要
プロジェクト

**国内外の英知を結集した
技術開発
廃炉**

浜通り地域等の復興に必要な不可欠な廃炉を進めるため、国内外の英知を結集し、研究開発と人材育成を進めるとともに、取組の効果を産業面にも波及させ、浜通り地域等に産業の集積を図ります。

廃炉技術の試験を行う櫛葉遠隔技術開発センター(櫛葉町)

**福島ロボットテストフィールドを中核に
ロボット産業を集積
ロボット・ドローン**

福島ロボットテストフィールドを始め、「浜通りロボット実証区域」では、災害対応や物流・インフラ点検等の分野で活用が期待されるロボットやドローンの研究開発・実証試験を積極的に誘致しています。

福島ロボットテストフィールドで行われた飛行試験(南相馬市)

**先進的な再生可能エネルギー・
リサイクル技術の確立へ
エネルギー・環境・リサイクル**

再生可能エネルギーを核とした産業の育成・集積を図り、地域経済の復興・再生に取り組んでいます。太陽光パネルや石炭灰等の先端的なリサイクル技術開発の取組等を推進しています。

再エネ由来水素製造拠点、福島水素エネルギー研究フィールド(浪江町)

**ICTやロボット技術等を活用した
農林水産業の再生
農林水産業**

農業をイノベーション地域における成長産業と位置付け、スマート農業などを活用した新たな農業の展開、新たな雇用創出や他地域からの農業参入をサポートしています。

ロボット技術を用いた完全閉鎖型植物工場(田村市)

**技術開発支援を通じ
企業の販路を開拓
医療関連**

医療関連産業の育成・集積を図るとともに、企業等の新規参入を促進しています。

ふくしま医療機器開発支援センターの医療トレーニング(郡山市)

**沿岸部・阿武隈地域
共用送電線による
再エネエリア**

相馬LNG基地
水産資源研究所
福島県立医科大学TRセンター
浜通りサテライト
福島国際研究教育機構(F-REI)
福島ロボットテストフィールド
福島水素エネルギー研究フィールド
福島県立医科大学
東日本大震災・原子力災害伝承館
大熊分析・研究センター
廃炉環境国際共同研究センター
ふくしま12市町村移住支援センター
櫛葉遠隔技術開発センター
Jヴィレッジ
水産海洋研究センター

**次世代航空モビリティの開発や
関連企業の競争力強化
航空宇宙**

航空宇宙産業の育成・集積に向けて、参入する企業の支援や産業を担う人材の育成に取り組んでいます。

航空宇宙産業のイベントを開催し次世代の人材を育成(郡山市)



ぐるり相双モデルコース

親子で学び・楽しく遊ぶ旅

北部
コース

出発は、震災で津波の被害を受けた震災遺構 浪江町立請戸小学校。伝統行事「相馬野馬追」の里である南相馬市では、烏崎海岸で乗馬体験にチャレンジ！海辺にある釣師防災緑地公園では、人気のパンプトラック体験がおススメ。松川浦に宿泊して、旅館の若旦那に教えてもらいながら浜焼き体験を楽しみましょう。

2日目も人気の「笹竹釣竿と笹浸し漁」を体験したら、浜の駅松川浦で相馬で水揚げされた新鮮な魚介類を堪能。飯館村に立ち寄り、山津見神社の200枚を超えるオオカミの天井絵を鑑賞したり、いいたて村の道の駅までい館でやさしい味わいの「なつはぜソフト」を味わったりしては？



震災遺構 浪江町立請戸小学校



笹竹釣竿と笹浸し漁体験



山津見神社のオオカミ天井絵



釣師防災緑地公園 パンプトラックコース



相馬のお土産に相馬産あおさ

<1日目>

車で移動(浪江ICから約15分)

震災遺構 浪江町立請戸小学校を見学【浪江町】

車で移動(約30分)

南相馬市博物館を見学【南相馬市】

車で移動(約10分)

道の駅南相馬で昼食、お土産購入【南相馬市】

車で移動(約10分)

烏崎海岸で乗馬体験(ホースバリュー or 相馬救援隊)【南相馬市】

大洲海岸経由 車で移動(約35分)

釣師防災緑地公園でパンプトラック体験【新地町】

車で移動(約10分)

松川浦旅館で浜焼き体験(松川浦ガイドの会)【相馬市】 宿泊【相馬市】

<2日目>

松川浦旅館

車で移動(約5分)

松川浦で笹竹釣竿と笹浸し漁を体験(松川浦ガイドの会)【相馬市】

車で移動(約5分)

浜の駅松川浦で昼食(海鮮料理)、お土産購入【相馬市】

車で移動(約45分)

山津見神社を見学、オオカミ天井絵を鑑賞【飯館村】

車で移動(約15分)

いいたて村の道の駅までい館で休憩、なつはぜソフトを味わう【飯館村】

広い相双地方を楽しめるモデルコースをご用意しました。“親子で学び・楽しく遊ぶ”旅と、“食と絶景と伝統文化をめぐる”旅を、北部と南部に分けた計4コース。ぐるりとめぐれば、相双のことがますます好きになりそうです。

親子で学び・楽しく遊ぶ旅

南部
コース

どこか懐かしい川内村。いわなの郷でイワナ釣りやそば打ちを体験したら、新たなまちづくりが進む大熊町で新名物のイチゴをゲット。とみおかアーカイブ・ミュージアムで震災への思いを新たにしたら、道の駅ならはのジェラートでほっとひと息。福島復興のシンボル「Jヴィレッジ」に泊まり福島復興の思いを馳せてみては？

翌日トロピカルフルーツミュージアムでバナナ栽培を見学したら、広々とした天神岬スポーツ公園でサイクリング！その後のBBQはうまさ倍増。昼食後も、道の駅なみえの大堀相馬焼の陶芸体験をしたり、葛尾村復興交流館あぜりあで国産羊肉を購入したり、楽しいひと時を過ごせます。



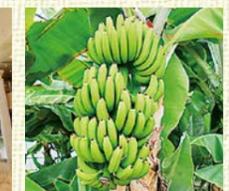
イワナ釣り体験(いわなの郷)



公園内をサイクリング(天神岬公園)



美しいピッチを望むホテル(Jヴィレッジ)



バナナ栽培見学(トロピカルフルーツミュージアム)



葛尾村復興交流館あぜりあ

<1日目>

車で移動(常磐富岡ICから約30分)

いわなの郷でイワナ釣り・そば打ち体験【川内村】

車で移動(約40分)

大川原地区復興拠点を見学、イチゴ購入【大熊町】

車で移動(約10分)

とみおかアーカイブ・ミュージアムを見学【富岡町】

車で移動(約20分)

道の駅ならはで休憩、お土産購入(日帰り入浴も可)【楡葉町】

車で移動(約5分)

Jヴィレッジ

宿泊【楡葉町】

<2日目>

Jヴィレッジ

車で移動(約5分)

トロピカルフルーツミュージアムでバナナ栽培見学・バナナ試食【広野町】

車で移動(約10分)

天神岬スポーツ公園でサイクリング・BBQ体験【楡葉町】

車で移動(約30分)

道の駅なみえで陶芸体験、お土産購入【浪江町】

車で移動(約30分)

葛尾村復興交流館あぜりあで自動販売機で国産羊肉を購入、休憩【葛尾村】

食と絶景と伝統文化をめぐる旅

北部
コース

東日本大震災・原子力災害伝承館で震災後の相双地方に思いを巡らし、双葉町産業交流センターで唯一無二のタオル「ダキシメテフタバ」などのお土産をチェック。道の駅なみえでなみえ焼そばなどを味わい、東北で最古の大悲山の石仏を見学、相馬市民も憩う中村村跡を散策。松川浦に宿泊して、売り出し中のトラフグ料理で一日を締めくくります。

旅2日目は枝ぶりが見事な白幡のいちよう、気軽に登れる鹿狼山を訪ねたら、鹿狼の湯で太平洋を眺めながら汗を流しましょう。浜の駅松川浦で旬の海鮮料理に舌鼓を打ったら相馬産あおさなども購入。宝蔵寺の美しい庭園に心を洗われたら、飯館村までドライブ！休憩はいいたて村の道の駅までい館で。



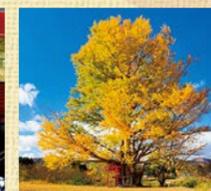
色とりどりに彩られる中村村跡



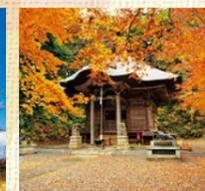
「おっばい山」とも呼ばれる鹿狼山



浜の駅松川浦の海鮮料理



黄金色に輝く白幡のいちよう



絵になる紅葉が美しい宝蔵寺

<1日目>

車で移動(常磐双葉ICから約10分)

東日本大震災・原子力災害伝承館を見学【双葉町】

徒歩すぐ

双葉町産業交流センターで休憩、お土産購入【双葉町】

車で移動(約10分)

道の駅なみえで陶芸体験、日本酒試飲、昼食【浪江町】

車で移動(約15分)

大悲山の石仏(薬師堂・観音堂石仏)、大スギを見学【南相馬市】

車で移動(約50分)

相馬中村神社・中村村跡(紅葉スポット)を見学【相馬市】

車で移動(約15分)

松川浦旅館でトラフグ料理を味わう

宿泊【相馬市】

<2日目>

松川浦旅館

車で移動(約15分)

白幡のいちよう(紅葉スポット)を見学【新地町】

車で移動(約10分)

鹿狼山(紅葉スポット)でトレッキング体験【新地町】

車で移動(約5分)

鹿狼の湯で日帰り入浴【新地町】

車で移動(約20分)

浜の駅松川浦で昼食(海鮮料理)、お土産購入【相馬市】

大洲海岸経由 車で移動(約20分)

宝蔵寺(紅葉スポット)を見学【南相馬市】

車で移動(約40分)

いいたて村の道の駅までい館で休憩、なつはぜソフトを味わう【飯館村】

食と絶景と伝統文化をめぐる旅

南部
コース

高原に広がるぶどう畑を目にすると、お土産のワインもひと味変わります。天山文庫でかえるの詩人「草野心平」の蔵書に親しんだり、奇岩怪石が見られる浅見川渓谷へ。とみおかアーカイブ・ミュージアムや大川原復興拠点を目にすれば、相双地方の復興を感じることができます。夜はしらす丼など浪江町自慢の海鮮料理を。

次の日は大蛇伝説が残る大悲山の石仏、大スギから。震災遺構 浪江町立請戸小学校では自然の猛威を感じることでしょう。道の駅なみえで日本酒「磐城寿」の試飲や「酒蔵カレー」を楽しんだら、かつての栄華を感じる葛尾大尽屋敷跡公園、旅の疲れを癒やさせらぎ荘の日帰り入浴へ。最後の休憩は葛尾村復興交流館あぜりあで。



一面に広がるぶどう畑(高田島ヴィンヤード)



新緑に包まれる天山文庫



色づく秋の浅見川渓谷



SakeKura ゆいの「酒蔵カレー」



葛尾大尽屋敷跡公園のモミジ

<1日目>

車で移動(常磐富岡ICから約35分)

高田島ヴィンヤード(紅葉スポット)を見学、ワインを購入【川内村】

車で移動(約20分)

いわなの郷でイワナ釣り・そば打ち体験【川内村】

車で移動(約5分)

天山文庫(新緑・紅葉スポット)を見学【川内村】

車で移動(約50分)

浅見川渓谷(新緑・紅葉スポット)を見学【広野町】

車で移動(約30分)

とみおかアーカイブ・ミュージアムを見学【富岡町】

大川原復興拠点経由 車で移動(約35分)

浪江町ホテルで海鮮料理を味わう

宿泊【浪江町】

<2日目>

浪江町ホテル

車で移動(約15分)

大悲山の石仏(薬師堂・観音堂石仏)、大スギを見学【南相馬市】

車で移動(約20分)

震災遺構 浪江町立請戸小学校を見学【浪江町】

車で移動(約5分)

道の駅なみえで陶芸体験・日本酒試飲、昼食【浪江町】

車で移動(約45分)

葛尾大尽屋敷跡公園(紅葉スポット)を見学【葛尾村】

車で移動(約10分)

せせらぎ荘で日帰り入浴【葛尾村】

車で移動(約5分)

葛尾村復興交流館あぜりあで自動販売機で国産羊肉を購入、休憩【葛尾村】

※各施設の営業日、商品の販売日等をご確認のうえお越しください。

